

# Essay

Sapiarc.com

2015年12月16日(2015-9)

## 「平成 27 年(2015 年)の字は『安』」

今年平成 27 年を表す字が「安」になったことが新聞に出ていた。Security が世界中で問題になった年であることを表しているのだそうだが、それならば、むしろ「不安」こそ、今年を表す言葉だと思う。これを一字で表すとすると、どういう字があるか、私は直ぐには思いつかない。

今年 1 月にパリで起きたシャルリー・エブド事件は、今年が国際的な不安の年になるのではないかと予想させたが、やはりそうだった。11 月に、またパリで起きた大きなテロ事件、12 月に入って、アメリカのカリフォルニア州サンバーナーディーノで起きたテロでは、何の関係もない人びとを無差別に銃撃しており、これまでのテロとは異質のものを感ぜさせるものだった。こういうことは、これからも続くだろう。嫌な世の中になったものだ。

しかし、歴史上の事実、それもせいぜい 70 年から 80 年ぐらい前に起きたことを調べると、この 1 年にあちこちで起きたテロなどは比較にならないほど大量の殺人が行われたことがわかる。最近出版されたティモシー・スナイダー著・布施由紀子訳「ブラッドランド」上下(筑摩書房)には、ヒトラーが政権の座についていたナチ・ドイツと、ほぼ同時期に政権を取っていたスターリンの下でのソ連が、この本の著者が「ブラッドランド(Bloodlands)」と呼んでいる地域(現在のポーランド、ウクライナ、白ロシア、バルト 3 国とロシアの一部)で行ったテロは、想像を絶する大規模なものだったことが書かれている。ドイツ国内で行われたユダヤ人

虐殺は、実は数の上では比較にならないぐらい少ないものだったのだ。これはよく知られていなかったことだが、その原因は、ブラッドランドのほとんどが、第 2 次世界大戦でソ連が占領した地域だったため、戦後になっても、なかなか真相が明らかにされなかったことによる。

この本は、歴史学者としての著者の研究の要約のようなもので、多数の文献も挙げられている。この地域で約 10 年間に殺害された人の数は、何と約 1,400 万人にも及ぶ。これには大戦中の戦闘での死者や戦闘に巻き込まれて命を落とした一般人は含まれていない。これには驚かざるを得ない。ナチ・ドイツとソ連が行ったことはよく似ており、その点では、これらの 2 国は双子国家だったのだ。秘密警察組織がいろいろな形で組織されており、ユダヤ人をはじめとする少数民族の人びと、反ナチや反ソビエトと疑われた人びとは、理由もなく殺害されたのだ。驚くべき時代だった。これらの 2 国は、そうした事実をひた隠しにしていたので、当時の日本では、そのことについてほとんど知られていなかった。

他方、日中戦争での南京事件(1937-38 年)は、よく知られていることではあるが、その真相についての理解は、日本側と現在の中国側とで大きく異なっている。中国では、死者数を 30 万人と言っており、学校教育でその数字を生徒にすり込んでいるようだが、日本の研究者はそのような大きな数字を認めていない。日本側で、この問題について、もっとも信頼できる研究を発表してきたのは歴史家の秦郁彦氏だろう。彼

---

の著書「南京事件 増補版」(岩波新書)によると、不法殺害された人数は約4万人ということになっている。4万人という数字も大きなものだ。このような大きな数字が出るのには、いろいろな原因がある。南京が日本軍によって包囲されてから、当時の国民政府軍南京守備司令官が守備軍に明確な命令を出さないまま、自分は脱出してしまったため、多数の中国兵がいわゆる「便衣隊」として市民に紛れ込んだ。したがって、占領軍としての日本軍は、こういう隠れ中国兵を見付け次第殺したが、その方法は残虐で、多くの一般人も巻き添えにする結果になった。

南京事件を上記の東ヨーロッパで起きたことと比べると、私はどう言えばよいのか、わからなくなる。20世紀前半は戦争の世紀だった。戦争は人びとを狂気に走らせるものだ。その中で起きたことを、現時点の平常心で論じることには、余程の注意が必要になる。数の上では、日本軍がしたことなど物の数にも入らないようなことだったことは確かなようだ。だから、日本は免罪されると言うつもりはないが、世界を見る視点は常に持っていなければならない。これからの世界がどうなるかを予測するには、世界の近現代史をよく知ることが必要だと思う。

他方、アメリカの現状も変だ。オバマ大統領が中正で穏健な発言を繰り返しているが、人びとの耳に入らなくなっているようだ。来年の大統領選挙がどうなるか、心配の種は尽きない。あちこちから聞こえてくるクリスマス・ソングもどこか空々しい年末である。2016年が「安」の年になることを心から願う。(おわり)